

報道関係者各位

2019 年 10 月 25 日（金）  
リビン・テクノロジーズ株式会社

11 月 15 日は「予防争族（相続）を考える日」

【調査】不動産の終活

**3 人に 1 人が所有不動産は相続せず、生前に「売りたい」！****86.9%が「うちの家族は争族（相続争い）しない」と思う**

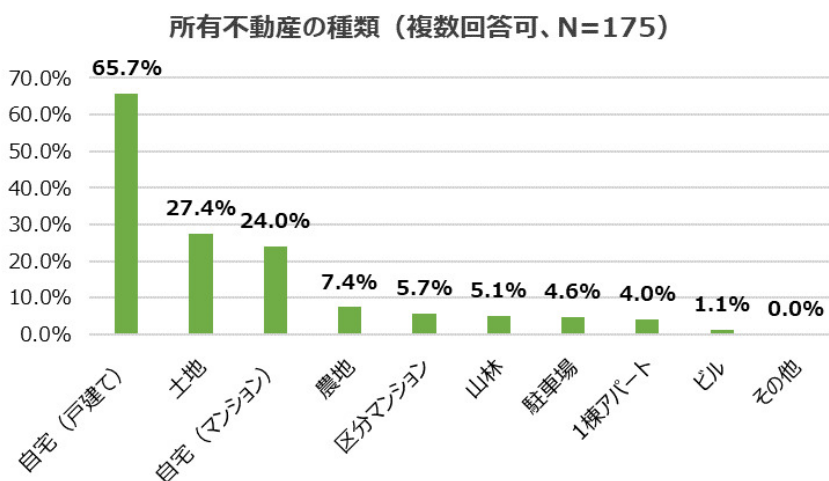
不動産関連の比較査定サイト「リビンマッチ」を運営するリビン・テクノロジーズ株式会社は、11 月 15 日の「予防争族（相続）を考える日」（税理士法人アプト会計事務所小諸事務所制定）に合わせて、「リビンマッチ」を利用した、不動産を所有する 50 歳以上の男女全国 175 人を対象に「不動産の終活」について調査しました。

## 【調査結果サマリー】

- ・ポイント 1 「終活」の認知度は 83.4%。終活はいずれしなければならないと思っている 71.4%。
- ・ポイント 2 所有不動産は生前に「売却」したい 33.7%！
- ・ポイント 3 うちの家族は争族しない 86.9%。なぜなら、そこまでの資産がないから 50.7%。

**「50 歳以上で『終活している』人はわずか 1 割」**

不動産を所有する 50 歳以上の人に、所有不動産の種類をたずねました。最も多かったのは『自宅（戸建て）』（65.7%）で、以下『土地』（27.4%）、『自宅（マンション）』（24.0%）、『農地』（7.4%）、『区分マンション』（5.7%）、『山林』（5.1%）、『駐車場』（4.6%）、『1 棟アパート』（4.0%）、『ビル』（1.1%）とつづきました。



&lt;本リリースに関するお問い合わせ&gt;

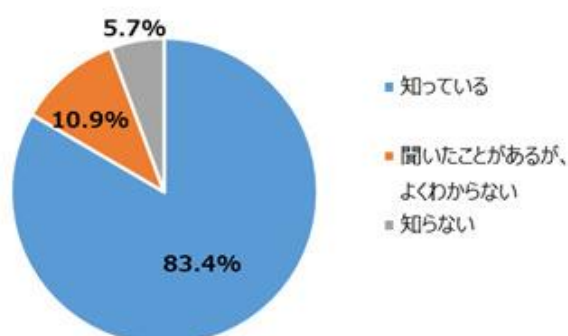
リビン・テクノロジーズ株式会社 管理本部 広報担当 マネージャー 木村

E-mail : [press@lvn.co.jp](mailto:press@lvn.co.jp) TEL : 03-5847-8558 FAX : 03-5847-8559

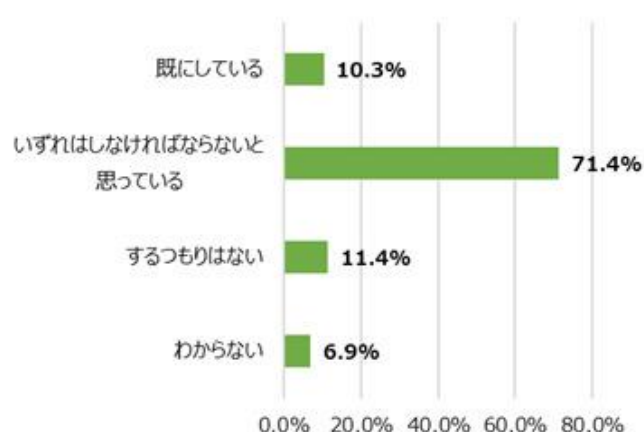
10 年程前から“終活”という言葉を知っているようになりましたが、認知度はどのくらいあるのでしょうか？『知っている』（83.4%）、『聞いたことがあるが、よくわからない』（10.9%）、『知らない』（5.7%）となり、非常に認知度が高いことがわかりました。

つぎに、“終活”についてどう思っているかたずねました。『いずれしなければならぬと思っている』人が 71.4%と多く占め、『するつもりはない』（11.4%）、『わからない』（6.9%）となり、『既になっている』人も 10.3%いました。

「終活」という言葉を知っていますか？  
(N=175)



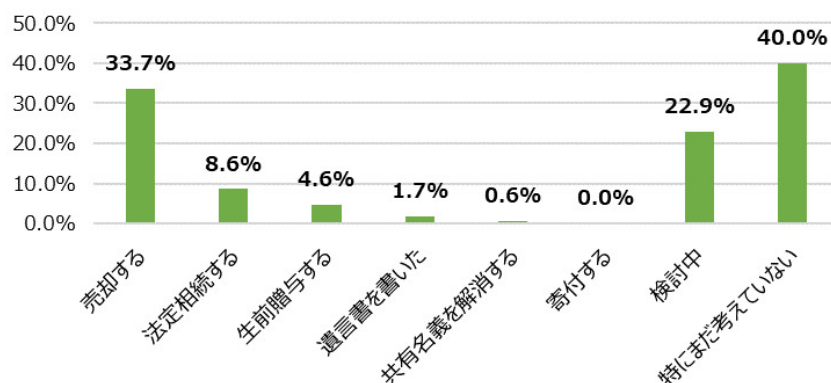
「終活」についてどう思いますか？ (N=175)



## 「所有不動産は相続せず、生前に『売りたい』3 割超！」

所有不動産に対し、どのような“終活”をしているのでしょうか？『特にまだ考えていない』（40.0%）や『検討中』（22.9%）で 6 割超占める中、『売却する』が 33.7%あり、他界する前に処分したいと考えている人が、アンケート回答者の 1/3 いることがわかりました。また、『法定相続する』（8.6%）、『生前贈与する』（4.6%）、『遺言書を書いた』（1.7%）、『共有名義を解消する』（0.6%）という回答もありました。

所有不動産に対し、どのような「終活」をしていますか？  
(複数回答可、N=175)



＜本リリースに関するお問い合わせ＞

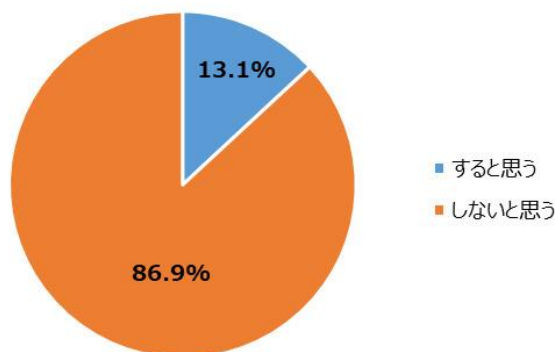
リビン・テクノロジー株式会社 管理本部 広報担当 マネージャー 木村

E-mail : [press@lvn.co.jp](mailto:press@lvn.co.jp) TEL : 03-5847-8558 FAX : 03-5847-8559

## 「『うちに限って争族はない』と思う理由は、『そこまでの資産がないから』半数」

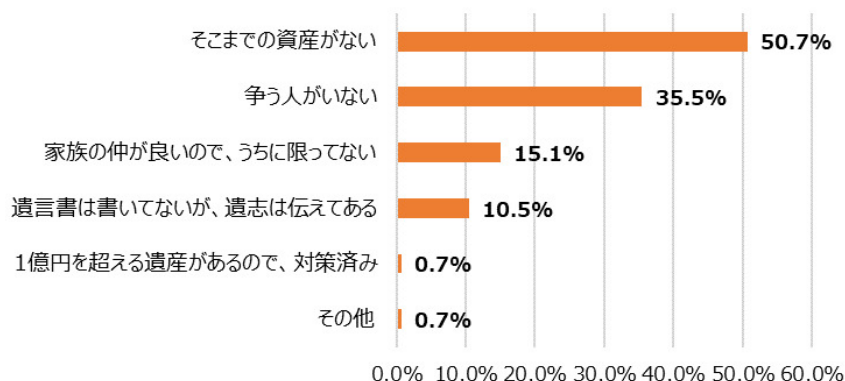
では、「もし、遺言書を残さなかったら、あなたの死後に家族は争族（相続争い）すると思うか」たずねてみました。『すると思う』（13.1%）に対し、『しないと思う』（86.9%）となり、ほとんどの人が穏やかに相続できていると思っていることがわかりました。

もし、あなたが遺言書を残さなかったら、あなたの死後に家族は  
争族（相続争い）すると思いますか？（N=175）



なぜ争族（相続争い）しないと思うのか理由をたずねました。『そこまでの資産がない』（50.7%）が最多で、『争う人がいない』（35.5%）、『家族の仲が良いので、うちに限ってない』（15.1%）、『遺言書は書いてないが、遺志は伝えてある』（10.5%）となり、中には『1億円を超える遺産があるので、対策済み』（0.7%）という回答もありました。

争族（相続争い）しないと思う理由  
（複数回答可、N=152）



遺産をどう相続するかは、残された家族にとって重要なことです。実際に、分割の難しい不動産の相続で被相続人の意見が別れ、争族になってしまう話を耳にします。相続によるいざこざで家族の関係が悪くならないためにも、一度“終活”について考えてみてはいかがでしょうか。

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

リビン・テクノロジーズ株式会社 管理本部 広報担当 マネージャー 木村

E-mail : [press@lvn.co.jp](mailto:press@lvn.co.jp) TEL : 03-5847-8558 FAX : 03-5847-8559

**<調査概要>**

- 調査期間：2019年9月25日～10月15日
  - 調査手法：インターネット調査（任意でアンケートに回答）
  - 集計数：「リビンマッチ」を利用した、不動産を所有する50歳以上の男女全国175人  
（内訳 50代：75人、60代：71人、70代以上：29人）
  - 調査リリースURL：[https://www.lvnmatch.com/magazine/article/column/lvn\\_research/8563](https://www.lvnmatch.com/magazine/article/column/lvn_research/8563)
- ※本リリース内容の転載にあたりましては、「リビンマッチ調べ」という表記をお使いいただけますようお願いいたします。

**<リビンマッチについて>**

不動産売却を中心に周辺サービスを取り揃えたマッチングサイト。2006年に運営を開始し、不動産売却、不動産買取、賃貸管理、土地の活用、リノベーション、注文住宅など幅広いサービスを提供。現在の加盟事業所数は2,400社以上。また、不動産・住宅関連業界に特化した人材紹介サービスや、不動産業界従事者向けビジネスWEBマガジン「リビンマガジン Biz」など、不動産業界従事者もしくは不動産ビジネスに興味があるユーザー向けのサービスも提供。

URL：<https://www.lvnmatch.com>

**<リビン・テクノロジーズ株式会社について>**

所在地：東京都中央区日本橋堀留町1-8-12 さくら堀留ビル 8F

代表者：代表取締役社長 川合 大無

設立年：2004年1月

証券コード：4445

事業内容：不動産プラットフォーム事業（WEBテクノロジーと不動産を融合したプロダクトの開発と運営）

- ・不動産バーティカルメディア
- ・不動産業務支援システム
- ・不動産業界向け人材サービス
- ・インターネット広告

URL：<https://www.lvn.co.jp>

**<本リリースに関するお問い合わせ>**

リビン・テクノロジーズ株式会社 管理本部 広報担当 マネージャー 木村

E-mail：[press@lvn.co.jp](mailto:press@lvn.co.jp) TEL：03-5847-8558 FAX：03-5847-8559